



Kamikawa Research Station



# 朝日の短節間カボチャ

朝日アグリア株式会社 種苗部  
(2023-24年)



ASAHI AGRICULTURE CO., LTD. 

# 短節間品種の特徴

- ①放任栽培で楽々!!
- ②根張り強く安定多収!!
- ③株元にそろって着果、収穫楽々!!

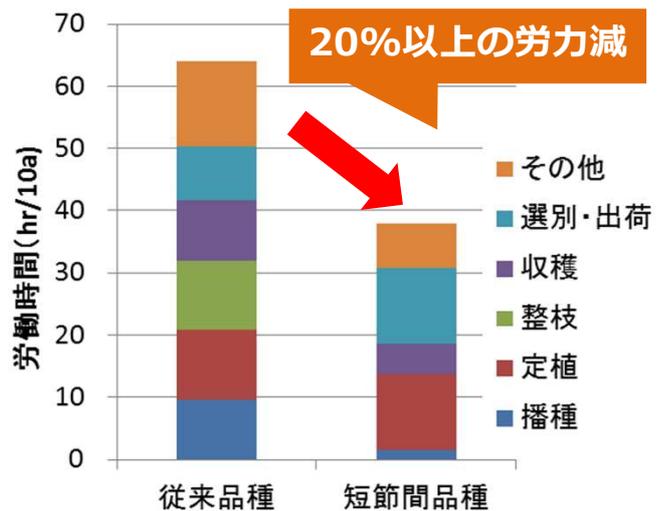


[試験データ]

## ①短節間性カボチャの省力性

短節間性カボチャは、

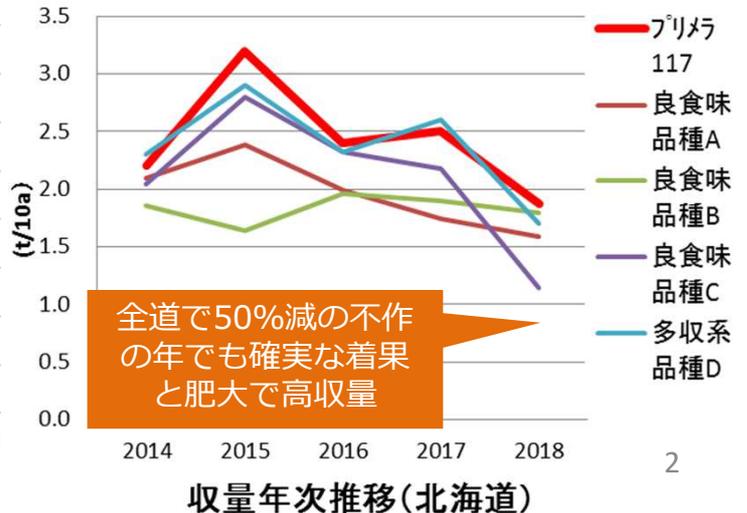
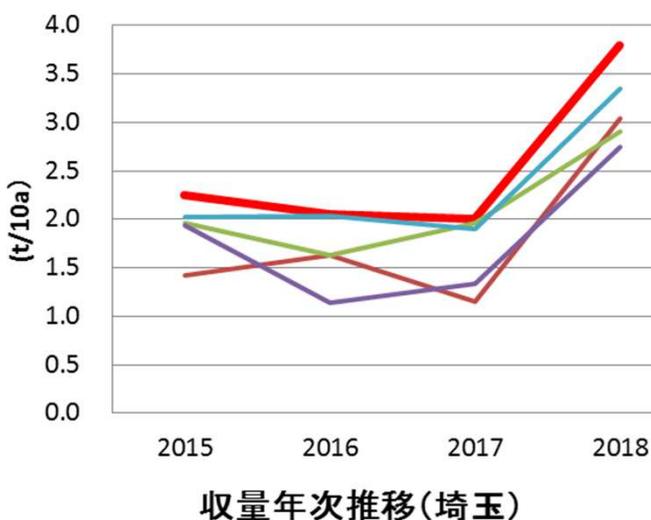
- 整枝回数を少なくできる  
(側枝の発生がゆっくりであるため、まとめて整枝できる)
  - 収穫にかかる時間が少ない  
(果実の着果位置がそろうため、カボチャを探す手間が省ける)
- などの特徴から、  
**省力的な栽培が可能**



図：従来品種と短節間品種の作業時間の比較

「技術普及事例 新タイプかぼちゃの省力的多収栽培技術の確立」(北農 82(1), 108-115, 2015-01 より抜粋、一部改)

## ②安定して多収





# 短節間カボチャの作り方（促成栽培）



## ■ 施肥と圃場

- ・肥料は窒素で10～15kg/10aを目安（標準的な畑）
- ・1本整枝とし、栽植密度 800～1000株/10aとする。
- ・密植栽培では1333本まで可能(AJ-139がお勧め)。



セルトレー育苗

## ■ 播種～定植

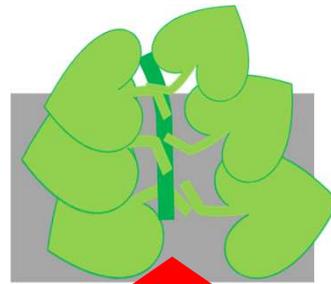
- ・セルトレー育苗で省スペース・省力
- ・つる伸びするまでトンネルの開放作業を待てる

## ■ 整枝作業

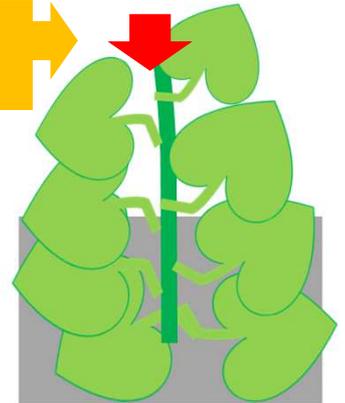
- ・1回目：つる先がマルチから出た頃に株元から入ってまず1回整枝
- ・2回目：つるがマルチから20-30cm出た頃につる先側から入って整枝
- ・整枝作業と同時に株元の雌花も摘花

つる先側から2回目整枝

着果位置  
この辺りから



株元側から1回目整枝



## ■ 着果

- ・株元50cmから着果（整枝作業した位置あたり）
- ・着果後は放任で整枝作業省略できる

## ■ 着果後管理

- ・整枝、摘芯はせずに放任
- ・樹勢が強すぎる場合には状態を見て整枝・摘芯する
- ・樹勢がおとなしい場合は追肥・葉面散布（1-2kgN/10a程度）

## ■ 収穫

- ・着果位置が揃うため果実を見つけやすい。



雌花と雄花が株元から着花

## ■ その他、短節間品種の特性

- ・着果まではゆっくりだが着果後の肥大が早く、一般品種と同時期に収穫できる
- ・プリメラ117は収穫後の糖度の上がりが早く早出しでおいしい。
- ・その他の品種は貯蔵タイプでキュアリングをしっかりと出荷する。

## [栽培事例]（プリメラ117 茨城県、促成栽培）

### 【収量結果】

2.7 t/10a（推定） 対照品種 1.9t/10a（推定）

### 【耕種概要】

施肥：レガリン特号100kg/10a、Eレット055 60kg/10a  
栽植密度：畝間 3.2m × 株間45cm、播種 3月23日、定植4月8日、収穫7月11日、交配日5月26日～6月1日（マルチ外4-5節）

表：収穫果実重量割合

サイズ	プリメラ117 割合(%)	対照品種 割合(%)
3玉以上	9.2	0
4玉	18.5	20
5玉	46.2	18
6玉	20.0	18
7玉	4.6	18
8玉	1.5	14

4-6  
玉で  
80%  
越え

強粉質の短節間品種、楽々放任栽培も可能

# 栗のめぐみ1号

※品種登録出願番号：第36360号（令和4年7月12日出願、令和4年11月17日出願公表）  
農研機構 北海道農業研究センターとの共同開発品種  
「海外持出禁止」

4~5玉中心の大玉品種  
高粉質でおいしい



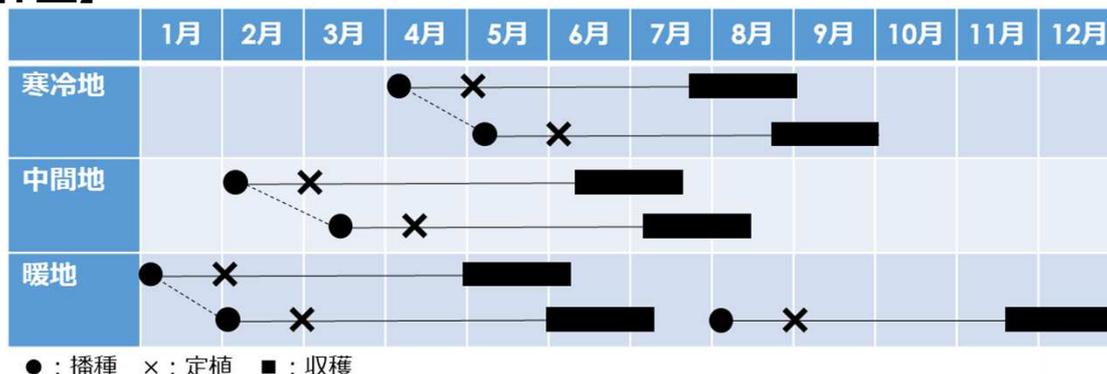
## 【特徴】

- ・放任栽培が可能で栽培容易な短節間品種
- ・果皮は濃緑、果重2.0-2.5kgと肥大力が強く、株元着果でも安定して肥大する
- ・果実は整った扁円で凹凸が少なく、箱づめしやすい。
- ・食味は強粉質でおいしい。収穫から2-3週間で出荷。2か月以上の貯蔵が可能
- ・葉は特徴的な銀葉。樹勢が強く根量が多いため萎れ症状に強い。
- ・株元着果で収穫作業が容易。交配後45-50日で収穫できる中生品種

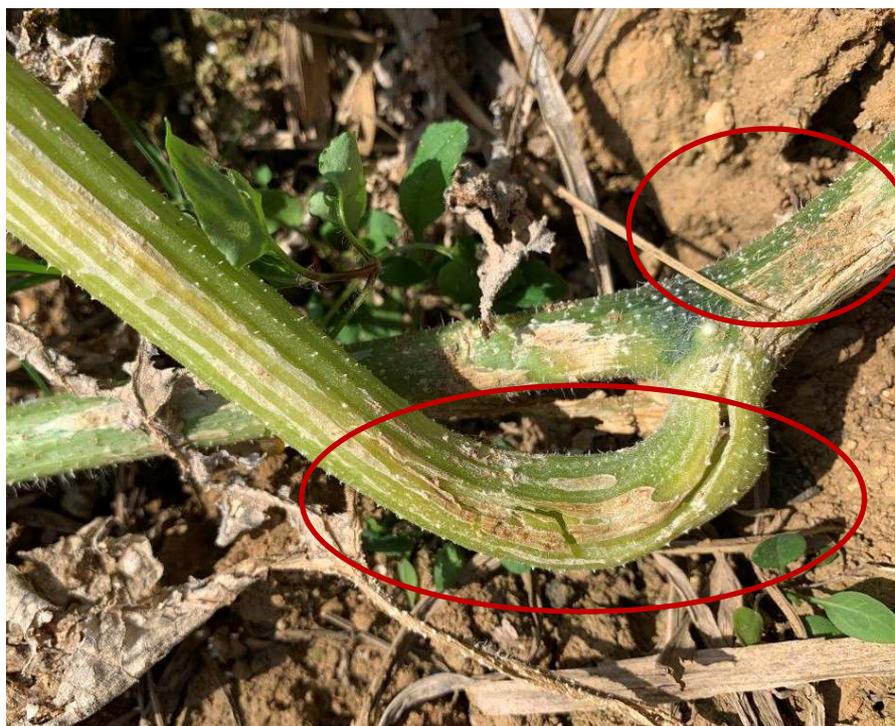
## 【栽培のポイント】

- ・密植（800本/10a）の放任栽培で省力と多収の両立が可能。
- ・肥料は密植栽培では窒素成分で10aあたり12~15kgを目安とする。

## 【適作型】



## カボチャ葉柄腐敗症について(西南諸島で多発生)

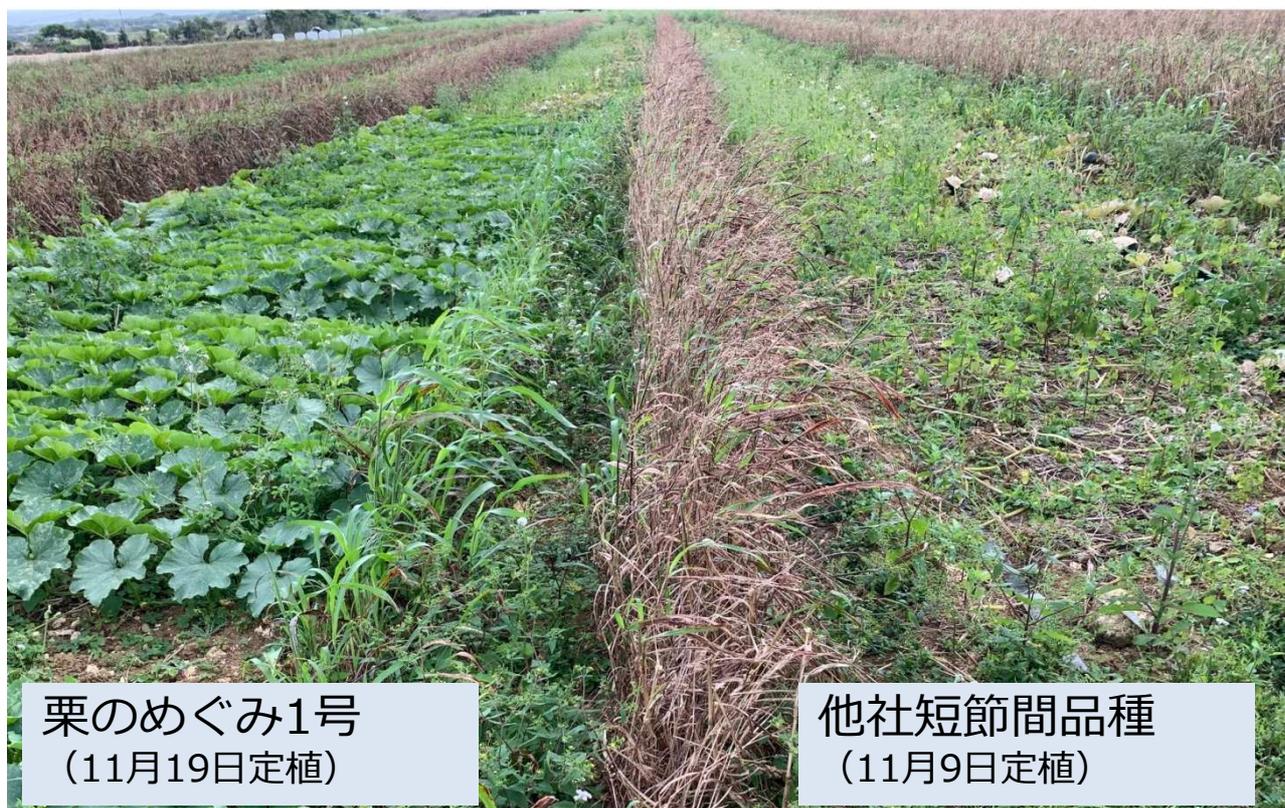


地際部の主枝から感染し、病原が維管束を移動しながら病変させる。

茎葉を侵食した場合、維管束の一部を褐変・腐敗させながら、周囲の維管束へ次々に侵食する。

登録農薬は少ない

## 現地栽培試験



栗のめぐみ1号  
(11月19日定植)

他社短節間品種  
(11月9日定植)

# 栗のめぐみ1号 現地栽培の様子(北海道)

6月22日 定植後の様子



7月9日 交配前



## 【耕種概要】

播種：5月16日

定植：5月31日

栽植本数：1200～1300本/10a

2条チドリ（生分解マルチ使用）

株間：50cm（45～55cm）

条間：60cm

畝間：320cm（300～350cm）<sup>6</sup>

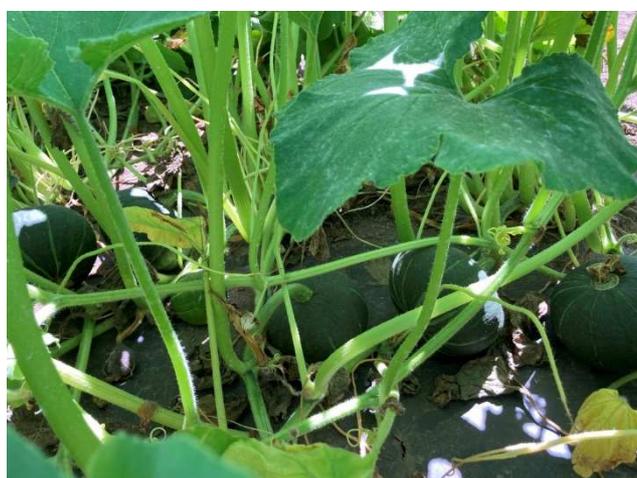
**7月31日 果実肥大時期**



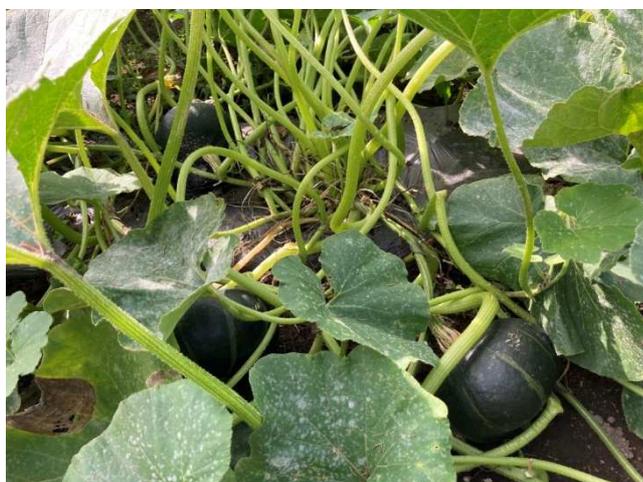
**防除畝広め**



**果実株元着果**



**8月中旬 果実収穫時期**



**交配50-55日で収穫**



**風乾・キュアリング**

# 収量抜群、短節間の大玉豊産種

# AJ-139

※農研機構 北海道農業研究センターとの共同開発品種

4玉以上の大玉種、  
生食・加工にも  
最適



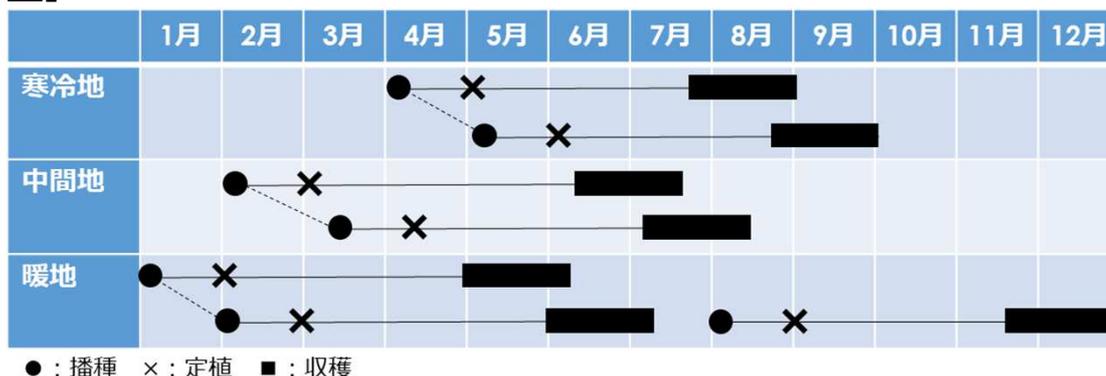
## 【特徴】

- ・短節間品種。肥大力が強く、株元着果でも果重2.0kg以上の大玉となる。
- ・着果性がよく、株元着果で整枝作業を省力できる。
- ・交配後50～55日前後で収穫する中生品種。
- ・草勢は強く、葉はやや大葉。玉やけも少なく、後半まで枯れ上りも少ない。
- ・果実は整った扁円形。果皮の凹凸が少なく、磨きや箱づめ作業が容易。
- ・果肉は肉厚で色もよく、カット売りにも最適。
- ・肉質は粉質でおいしい。収穫から3-4週間後を出荷目安とする。

## 【栽培のポイント】

- ・密植（800～1000本/10a）放任栽培で省力と多収の両立が可能。玉肥大が良い場合はさらに密植も可能。
- ・肥料は窒素成分で10a当り12kgと標準施肥の管理とする。
- ・果柄部のコルク化が80%以上を過ぎた完熟で収穫する。

## 【適作型】





# AJ-139の密植省力化栽培（促成栽培）



## ■AJ-139の特徴

- ・ 果実の肥大が非常に良いため、密植で放任の省力栽培に適しています。
- ・ 親づる1本仕立てとし摘芯、整枝、誘引を行わない栽培が可能です。
- ・ 栽培時間は10aあたり3～5時間の省力化ができます。
- ・ 着果位置が揃えば収穫時期が揃い、果実品質も均一となります。

注意：10節より先は伸びるので通路に出たつるは、つる返しをしてください。

- 密植栽培:大玉を収穫するためには、1株1果の密植栽培が適しています。

## ○密植栽培の栽植密度の例

1333株/10a程度(5-6玉中心栽培)  
畦幅1.5m 1条 株間50cm  
畦幅3.0m 千鳥2条 株間50cm

1100株/10a程度(4-5玉中心栽培)  
畦幅1.5m 1条 株間60cm  
畦幅3.0m 千鳥2条 株間60cm

950株/10a程度(4玉中心栽培)  
畦幅1.5m 1条 株間70cm  
畦幅3.0m 千鳥2条 株間70cm



## ○通常整枝栽培の例

830本/10a 1本整枝(3-4玉中心栽培)  
畦幅3.0m 1条 株間40cm

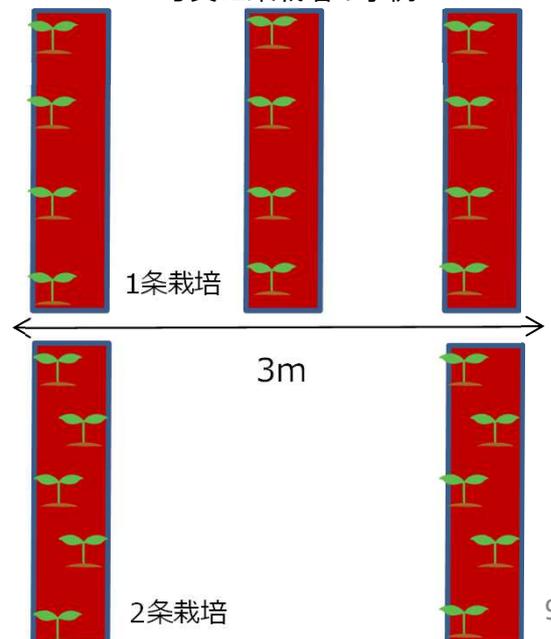
555本/10a 2本整枝(4玉中心栽培)  
畦幅3.0m 1条 株間60cm

ほ場の地力などを考慮して栽植密度を決定してください。

## ■栽培のポイント

- ・ 1条栽培は従来の栽培方法の条間を半分として密植する方法です。
- ・ 2条千鳥栽培は畦の本数が少なくなる為、ベット作りの作業が効率化できます。
- ・ 密植栽培は育苗本数が多くなるためセルトレイ育苗を奨励します。
- ・ 施肥量は10-12kg/10aとし、初期草勢は強いいため、有機肥料と化成肥料を50%とし草勢を見ながら追肥をしてください。
- ・ 着果節位より10～15枚で摘芯すると果実品質がより安定します。

写真:2条栽培の事例



# 短節間で省力化！ 果肉色良くカット売りにも最高

食味の良い  
中早生品種  
交配後40日収穫

## プリメラ117



### 品種特性

1. 果実は1.8kg以上の大玉。特に玉の揃いが良く濃緑色でやや腰高。
2. 交配後40～45日で収穫できる中早生種で、肉質は粉粘質で甘味も強く大変おいしい。収穫後2週間程度の風乾で出荷できる。
3. 短節間品種の中では、草姿コンパクトで葉柄強く、葉折れ倒伏少なく風に強い。
4. 雌花着生は株元から発生し、着果は大変良く収量性が高い。
5. 作型は広く、ハウス・トンネル・露地栽培または抑制栽培にも適する。

	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
寒冷地					●	×			■			
一般地			●	×			■			■		
暖地	●	×		●	×	■		■		●	×	■

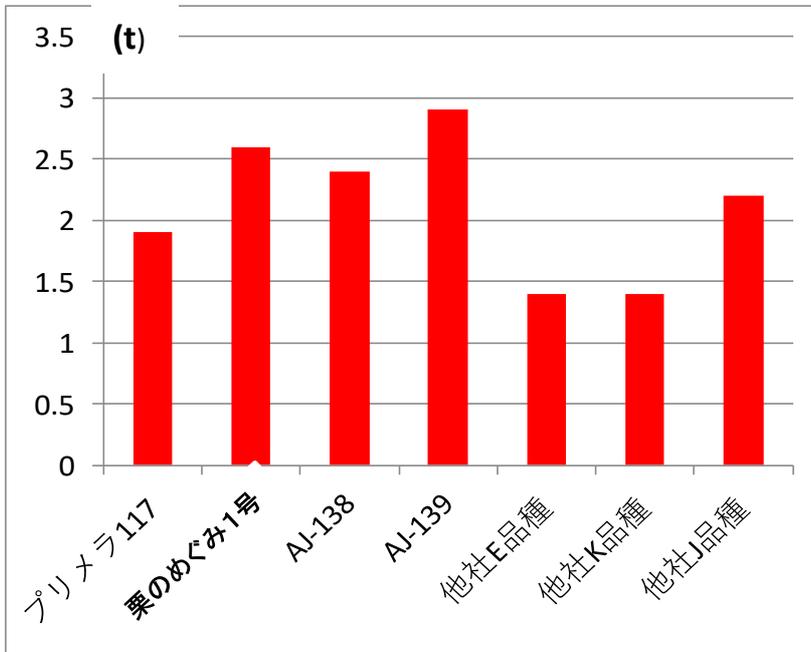


# <栽培試験データ>

## 2018年北海道試験データ

### 【耕種概要】

親づる1本整枝、株間40cm×畝間3.0m、  
播種5月中旬、定植6月上旬、収穫9月6日



品 種	一果重	一株収穫個数	収量	果皮色	粉質度	甘さ
	(g)		t/10a	5=濃	5=粉	5=甘
プリメラ115	2313	1.0	1.93	4	3	3
<b>プリメラ117</b>	<b>1994</b>	<b>1.1</b>	<b>1.87</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>4.5</b>
プリメラクイーン	2005	1.3	2.09	4	4	2
他社品種A	1906	1.0	1.59	3	4	3
他社品種K	1780	1.3	1.85	3	4	3
他社品種E	1681	1.0	1.40	2	2	2
<b>栗のめぐみ1号</b>	<b>1717</b>	<b>1.8</b>	<b>2.57</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>2</b>
<b>AJ-139</b>	<b>2231</b>	<b>1.6</b>	<b>2.90</b>	<b>4</b>	<b>3.5</b>	<b>2.5</b>
他社短節間H	1320	1.3	1.37	4	4	2
他社短節間J	2656	1.0	2.21	4	4	2



# 朝日のカボチャラインナップ



	特性	作型	早晩性
プリメラ115	肥大性抜群！栽培容易花粉多い	抑制・促成栽培、立作	中晩生
プリメラクイーン	栽培容易 ホクホク良食味	促成・抑制栽培	中生
プリメラエース	交配後40日収穫 強粉質でおいしい	トンネル・促成	早生
プリメラビスタ	とってすぐおいしく早出し向き	トンネル・促成	早生
プリメラ117	短節間・とってすぐおいしい早出し	促成・抑制栽培	中早生
栗のめぐみ1号 【新発売】	短節間4-5玉サイズ 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	中生
AJ-139 【新発売】	短節間4玉大玉種 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	晩生
栗響147 【新発売】	風に強く5-6玉 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	中早
栗響150 【新発売】	風に強く4-5玉 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	中早
プリメラレッド	鮮やかな赤皮 超多収・早生	促成栽培	中生
プリメラホワイト	鮮やかな白皮 超多収・早生	促成栽培	早生